

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	5,294	△0.2	706	△16.6	717	△14.6	471	△15.1
30年3月期第2四半期	5,306	6.3	847	3.9	841	2.4	555	1.3

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 460百万円(△16.3%) 30年3月期第2四半期 550百万円(1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	159.14	—
30年3月期第2四半期	187.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	13,667	10,631	77.8
30年3月期	14,228	10,452	73.5

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 10,631百万円 30年3月期 10,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	95.00	95.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	△1.3	1,520	△16.3	1,520	△15.3	1,060	△15.8	357.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	2,970,000株	30年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	6,498株	30年3月期	6,498株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	2,963,502株	30年3月期2Q	2,963,860株

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では企業部門、個人消費ともに依然堅調に推移しており、欧州では雇用情勢の緩やかな改善基調が続き個人消費は底堅く推移しました。また、新興国では中国において、景気は減速傾向ながら安定した成長が続きました。日本国内では堅調な企業業績により設備投資が増加し、個人消費も良好な雇用環境を背景に緩やかな回復傾向で推移しました。一方、米中貿易摩擦により世界経済への影響が懸念されるようになりました。

このような経済環境のなか、電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場は、カラー機を中心に底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはなく堅調に推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロ向けは前年同期を上回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第2四半期の売上高は前年同期比0.2%減少し5,294百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の減益により、営業利益は706百万円（前年同期比16.6%減）、経常利益は717百万円（前年同期比14.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は471百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、お客様における在庫調整などにより、売上高は4,166百万円（前年同期比1.4%減）となりました。セグメント利益は、減販損に加え原材料・エネルギー価格の上昇と新規事業を含む研究開発費の増加により887百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品、鉄粉関連製品とも増販となり、売上高は1,127百万円（前年同期比4.3%増）となりました。セグメント利益は、原料価格・人件費等の増加を増販とコストダウンではカバーできず64百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金は増加しましたが、預け金の減少により、413百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、147百万円減少いたしました。以上により、総資産は561百万円減少し13,667百万円となりました。

負債は、主に未払金が減少しましたので、740百万円減少し3,036百万円となりました。借入金の前連結会計年度末より50百万円減の150百万円となっております。

純資産は、178百万円増加し10,631百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.3%増加し77.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績も踏まえ、最新の情報に基づき通期の業績予想を見直しました結果、前回予想（平成30年5月15日）に比べ、電子写真用キャリアの需要が予想を下回る見込みとなりましたので、次のとおり修正いたします。

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	11,400	1,830	1,820	1,270	428	55
今回発表予想 (B)	10,800	1,520	1,520	1,060	357	68
増減額 (B-A)	△600	△310	△300	△210	—	
増減率 (%)	△5.3	△16.9	△16.5	△16.5	—	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	10,944	1,815	1,794	1,259	425	11

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	331,872	342,334
受取手形及び売掛金	1,432,546	1,820,547
商品及び製品	1,025,021	1,195,595
仕掛品	898,061	842,315
原材料及び貯蔵品	412,708	493,355
預け金	3,306,230	2,305,914
その他	31,599	24,218
貸倒引当金	△943	△819
流動資産合計	7,437,096	7,023,461
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,759,420	4,764,084
減価償却累計額	△2,786,130	△2,844,403
建物及び構築物（純額）	1,973,289	1,919,680
機械装置及び運搬具	9,584,279	10,095,366
減価償却累計額	△7,439,151	△7,749,983
機械装置及び運搬具（純額）	2,145,128	2,345,383
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	141,190	110,821
減価償却累計額	△127,026	△98,311
リース資産（純額）	14,163	12,510
建設仮勘定	370,575	46,226
その他	550,004	571,160
減価償却累計額	△483,955	△487,736
その他（純額）	66,049	83,423
有形固定資産合計	6,429,405	6,267,423
無形固定資産		
その他	22,202	40,775
無形固定資産合計	22,202	40,775
投資その他の資産		
投資有価証券	16,662	16,533
繰延税金資産	281,514	278,128
その他	47,131	46,446
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	340,108	335,909
固定資産合計	6,791,716	6,644,107
資産合計	14,228,812	13,667,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,007,182	1,114,654
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	2,578	1,461
未払金	1,280,663	520,522
未払法人税等	237,396	230,040
未払事業所税	20,663	10,046
未払消費税等	57,059	66,763
賞与引当金	215,541	247,838
その他	247,650	185,826
流動負債合計	3,168,735	2,477,153
固定負債		
長期借入金	100,000	50,000
リース債務	11,357	10,822
長期末払金	12,061	10,257
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	480,036	482,739
その他	-	1,000
固定負債合計	607,992	559,356
負債合計	3,776,728	3,036,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	7,333,596	7,523,677
自己株式	△10,982	△10,982
株主資本合計	10,445,614	10,635,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	639	549
為替換算調整勘定	5,831	△5,185
その他の包括利益累計額合計	6,470	△4,635
純資産合計	10,452,084	10,631,059
負債純資産合計	14,228,812	13,667,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	5,306,152	5,294,767
売上原価	3,718,298	3,787,597
売上総利益	1,587,854	1,507,169
販売費及び一般管理費	740,041	800,215
営業利益	847,812	706,953
営業外収益		
受取利息	5,787	6,920
為替差益	-	13,172
その他	4,102	4,757
営業外収益合計	9,890	24,850
営業外費用		
支払利息	606	401
為替差損	545	-
債権売却損	14,306	12,240
その他	1,243	1,301
営業外費用合計	16,701	13,944
経常利益	841,001	717,860
特別損失		
固定資産処分損	28,670	33,636
固定資産売却損	-	3,170
特別損失合計	28,670	36,806
税金等調整前四半期純利益	812,330	681,054
法人税等	256,955	209,440
四半期純利益	555,375	471,613
親会社株主に帰属する四半期純利益	555,375	471,613

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	555,375	471,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126	△89
為替換算調整勘定	△4,974	△11,017
その他の包括利益合計	△5,101	△11,106
四半期包括利益	550,274	460,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550,274	460,507

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	812,330	681,054
減価償却費	410,627	421,564
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19	△123
賞与引当金の増減額 (△は減少)	37,351	32,297
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36,000	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,408	2,703
受取利息及び受取配当金	△5,884	△7,003
支払利息	606	401
為替差損益 (△は益)	△137	△2,091
固定資産売却損益 (△は益)	-	3,170
固定資産処分損益 (△は益)	28,670	33,636
売上債権の増減額 (△は増加)	7,547	△388,738
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△102,481	△197,708
仕入債務の増減額 (△は減少)	148,664	99,790
未払金の増減額 (△は減少)	△114,665	△179,379
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,854	9,704
その他	8,272	△13,257
小計	1,182,473	496,020
利息及び配当金の受取額	5,884	7,003
利息の支払額	△606	△401
法人税等の支払額	△325,529	△212,675
営業活動によるキャッシュ・フロー	862,222	289,945
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△413,631	△914,973
有形固定資産の除却による支出	△8,554	△8,135
有形固定資産の売却による収入	6,767	100
無形固定資産の取得による支出	-	△21,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△415,418	△944,775
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,836	△5,230
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△833	-
配当金の支払額	△251,933	△281,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△308,603	△336,763
現金及び現金同等物に係る換算差額	△650	1,739
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	137,550	△989,854
現金及び現金同等物の期首残高	2,972,990	3,638,102
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,110,540	2,648,248

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,224,644	1,081,507	5,306,152	—	5,306,152
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,224,644	1,081,507	5,306,152	—	5,306,152
セグメント利益	1,002,227	69,381	1,071,608	△223,796	847,812

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△223,796千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△223,428千円及び棚卸資産の調整額△368千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,166,946	1,127,820	5,294,767	—	5,294,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,166,946	1,127,820	5,294,767	—	5,294,767
セグメント利益	887,854	64,081	951,935	△244,981	706,953

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△244,981千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△244,667千円及び棚卸資産の調整額△313千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。